

## 第 3 6 2 回 白 石 市 議 会 定 例 会 一 般 質 問 通 告 書

| 順 位 | 質 問 者          | 質 問 事 項 ・ 要 旨  | 答 弁 を 求 め る 者    |
|-----|----------------|--|------------------|
| 1   | 11番<br>吉 田 貞 子 | <p>電子投票について</p> <p>(1) 電子投票を実施する意志は何か、見解をお尋ねします。</p> <p>(2) 可児市の選挙無効、海老名市の事故の影響、新見市は合併により、鯖江市では予算により電子投票を実施しないなど、全国的な電子投票導入の流れは大きく減退しているが、現時点で本市が電子投票を実施する意義についての見解をお尋ねします。</p> <p>(3) 電子投票実施の自治体が減少している中で、電子投票機器をもつ企業もNTT、EVS、東芝のみの3社と聞くが、価格競争による入札効果への影響をどう考えるか、所感をお尋ねします。</p> <p>(4) 本市の2回の電子投票の検証及び総括結果を作成しているか。作成されていれば、その内容を提示し、効果と課題をお示し下さい。</p> <p>(5) 全国実施に先駆けてのモデル実施の検証にまだ不十分などところがあるか、所感をお尋ねします。</p>      | 市 長              |
| 2   | 18番<br>四 竈 英 夫 | <p>1 市の所有する遊休地の有効活用について<br/>市の所有する土地は相当の数がありますが、中には活用されていないものもあります。旧小原中学校の跡地もその一つで、平成4年に校舎が移転してから遊休地となっております。<br/>この土地を有効に活用するため、グラウンドゴルフやゲートボール、サッカーなどができる総合的なグラウンドに造成するお考えがないか、お伺いいたします。</p> <p>2 児童虐待、家庭内暴力等の発生を防止するため、どのような対策を講じているか、お尋ねいたします。</p> <p>最近、幼児や児童の虐待、家庭内暴力事件などの報道をしばしば目にすることがあります。幸い白石市では発生しておりませんが、こうした事件はいつ起こるか予知できません。<br/>悲しい事件が発生しないよう日常の学校生活や保育園・幼稚園などの生活において、どのような配慮や対策を講じているか、お尋ねいたします。</p> | 市 長<br><br>教 育 長 |
| 3   | 10番<br>山 谷 清   | <p>本市の農政について<br/>2007年産から導入する品目横断的な経営安定対策、米政策改革推進対策、農地・水・環境保全向上対策の具体的な仕組みや支援水準予算額などが政府、与党の協議で決まった。<br/>このことから、</p> <p>(1) 本市の農家組合（活動組織団体）から、農地・水・環境保全向上対策の申込みが7月14日までに、いくつあったのか。</p> <p>(2) 今後取り組みたい活動組織団体があった場合、どのように図るのか。</p> <p>(3) エコファーマーの認定はどう考えているか。</p> <p>(4) 認定農業者、担い手の方々は、どのくらいおられるのか。</p> <p>(5) 農用地利用権設定が増えつつありますが、借り手側に移動が少なく作業能率を上げるうえで、まとまった圃場確保が必要と思われますが、市農業公社設置の考えはあるのか、ないのか伺いたい。</p>             | 市 長              |
| 4   | 3番<br>大 庭 康 一  | <p>1 市長の権限と議員の一般質問などの発言に対する答弁などの対応について</p>   | 市 長              |

|   |           |  |  |
|---|-----------|--|--|
|   |           | <p>(1) 就任1年10ヶ月、強大な権限はいかにあるべきかをどのように認識、理解しているかを伺いたい。</p> <p>(2) 議員の提案や施策、政治手法などの疑問、批判をどう受け止めるべきかを伺いたい。</p> <p>(3) 「ひとにやさしいまちづくり」を言うからには、議員に対する答弁は少しは丁寧なものが求められると思うのだが、その認識の有無について伺いたい。</p> <p>(4) 首長たるもの議員の質問に対しては、「一を聞いて十を知る」ぐらいの応答が望まれると思うのだがいかがか。</p> <p>2 白石における医療行政について</p> <p>(1) 自治体が分担すべき医療行政とは何か。その限界と白石の現状認識について所見を伺いたい。</p> <p>(2) 地域住民のためにも最寄りの公立病院の機能連携を推進すべきではないか。</p> <p>(3) 白石における開業医と公立病院の信頼、評価はいかにあるべきか。現状認識を併せて伺いたい。</p>  | 市 長  |
| 5 | 7 番 林 茂   | <p>発達障害者支援法の取り組みについて<br/>平成16年12月10日成立、平成17年4月1日から法律が施行されております。<br/>発達障害者支援法は、発達障害を定義し支援の必要性を明らかにするものであり、支援システムを実現させるための根拠が明確となり、具体的な支援システムを構築していくうえで、極めて大事な意義があると考えます。<br/>これまで自閉症や高機能自閉症、アスペルガー症候群、注意欠陥多動性障害（ADHD）、学習障害（LD）などの発達障害は、法律や制度の谷間に置かれていて支援の対象とならない、あるいは特性に合った支援が受けられないまま放置されておりました。<br/>この法律の施行は、発達障害に対する社会的な理解の向上や、発達障害を持つ本人及び家族に対する支援体制の整備につながるものとして、大いに期待するものであります。<br/>既に法律施行後であり、支援法が単なる啓発法にならないよう支援サービスの具体化について質問いたします。</p> <p>1 発達障害者の支援のビジョンについてお尋ねいたします。</p> <p>2 関係部局の連携による適切な支援体制の整備についてお尋ねいたします。</p> <p>3 発達障害の早期発見と早期療育についてお尋ねいたします。</p> <p>4 教員の研修についてお尋ねいたします。</p> | 市 教 育 長 長  |
| 6 | 1 番 佐 藤 愿 | <p>1 安全・安心の学校給食と地産地消型食材・食品の提供について<br/>全国的に学校給食における地産地消の運動が起きている。<br/>本市における認識、取り組みの現状、今後の目標等について、以下お尋ねしたい。</p> <p>(1) 本市における児童・生徒の食生活の状況、生活習慣病（肥満、ぜんそくなど）をどのように把握しているか。</p> <p>(2) 野菜を多くとってほしい、エネルギーはパンではなく、地元の米で温かい炊きたてでとってほしい、という声にどうこたえるのか。「学校給食会」は障害になることはあるのか</p> <p>(3) 味覚の授業は行われているのか。</p> <p>(4) 地場産物活用の状況は、いも類、豆類（豆製品）、野菜類、果実類、きのこ類で、食品数でみて20.4%程度である。（平成17年調べ）<br/>数量でみた場合は何%になるか。</p> <p>(5) 地場産物活用率は、全体として、また、食材・</p>  | <p>教 育 長 長</p> <p>教 育 長 長</p> <p>教 育 長 長</p> <p>教 育 長 長</p> <p>市 長</p> |

|   |             |   |       |
|---|-------------|---|-------|
|   |             | <p>食品別に何%まで高める目標を考えているか。</p> <p>(6) 生産計画、納入計画、規格・品質、集荷などで、生産者（農協）、農林課、給食センターで緊密な連携が求められる。<br/>農林課が生産者の事務局的役割を果たすつもりはあるか。</p> <p>2 地域コミュニティ育成事業の今後の推進について市長は賑わいと活気あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティ育成事業に取り組んできた、と述べられたが、今後これをさらに推進していくのか。その際、角田の佐藤市長が話し、村井知事が肯定するような方向（河北 8月21日報道）、<br/>(イ) 地区公民館単位の地区振興協議会の設置<br/>(ロ) 地区計画の策定、予算枠の設定<br/>(ハ) 地域づくり総合交付金を独自に設ける<br/>(ニ) すべて情報公開<br/>(ホ) 陳情行政は打ち切りにしたい<br/>などなど、地域分権政策の実行は考えているのか。</p> <p>3 公共工事の入札、予定価格、落札率について<br/>(1) 第361回定例会で、工事の入札状況について一般質問をしました。その答弁で落札率を落札価格を設計価格で割った（除した）際の数値（パーセント）とした理由は何か。<br/>(2) 設計価格を示していただいた結果、本市の予定価格は全体としてみれば設計価格の95%前後であることが判明した。95%前後とする根拠や理由は何か。<br/>(3) 平成17年度の一般競争入札による工事2件の落札率（落札価格/予定価格）は、それぞれ何%か。<br/>(4) 平成18年度の工事の一般競争入札は、何件ほど見込んでいるか。</p> <p>4 公立高校の通学区域（学区制）を拡大か廃止し、全県1学区とする県、県教委の方針が報道されている。<br/>(1) これが子どもたちに与える影響<br/>(2) 全県1学区のねらい、地域、社会に与える影響についての見解を伺いたい。</p> | 市 長   |
|   |             |   | 市 長   |
|   |             |   | 市 長   |
|   |             |   | 教 育 長 |
| 7 | 17番 保 科 惣一郎 | <p>地域力を向上するために、行政は地域とどうかかわるべきか。</p> <p>1 地方分権が進み、行政に対する住民のニーズが多様化してきました。また、高齢化社会への受け皿づくりが早急に必要になることを考えますと、ますます地域力が求められてきます。行政は地域のかかわりをどう捉えており、地域に何を求めているのか。</p> <p>2 介護保険の改正でサービス費用の負担ができずに、施設に行けなくなった高齢者や障害者に対しては、地域が受け皿になってお世話できる体制づくりが必要に思います。行政・地域・ボランティアなどでサポートする「地域福祉センター」を各地域に設置すべきにと思いますが、所見を伺いたい。</p> <p>3 これまでは、地域社会が子供を育て、お年寄りを守り、自らが地域を支えてきました。地域には大きな教育力があります。これまで失ってきた地域の力をどう取り戻すのか、また、地域の教育や学習の環境をどう整備するのか。</p> <p>4 昨年指定管理者制度が導入されて、各地区にまちづくり協議会や地域振興会がスタートして、1年半が経過しました。<br/>その現状と問題点は何か。</p> <p>5 木更津市では、9年前から「学校支援ボランティア」制度を導入して、地域と一体となって学校教育を実施しております。ボランティアの活動に接している子供たちは規範意識が高まりを見せておりますし、地域の教育力は一段と向上している</p>   | 市 長   |
|   |             |   | 市 長   |
|   |             |   | 教 育 長 |
|   |             |   | 教 育 長 |
|   |             |   | 教 育 長 |

|   |             |  |    |    |
|---|-------------|--|----|----|
|   |             | <p>ようです。<br/>         学校支援ボランティア制度に対する市教育委員会の動きを伺いたい。</p>  |    |    |
| 8 | 2番<br>水落孝子  | <p>1 10月本格実施となる障害者自立支援法について懸念されていたとおり、障害者の自立を促すどころか、自立を阻むとしか言いようがありません。そこで、次の点について、お伺いいたします。</p> <p>(1) 障害者自立支援法で、障害者と施設の実態をどう把握しておられるのか。</p> <p>(2) サービス利用者に対する市独自の負担軽減策が必要ではないのか。</p> <p>(3) 負担軽減策の試算はやられたのか。</p> <p>(4) 応益負担導入による利用者負担の総額は、厚生労働省の試算によると860億円ということです。国2分の1、県4分の1、市4分の1の負担割合でしたが、定率一割負担導入による白石市の財政軽減額は、どれくらいになりますか。</p> <p>(5) 障害程度区分の認定結果から、今まで受けていたサービスを下回る人は出てこないか。</p> <p>(6) 10月から実施される地域生活支援事業の種類、内容、利用料は、どのようなものですか。</p> <p>2 生活交通の確保について<br/>         市民バスへの住民の歓迎と期待はますます大きくなっており、要望も増えてくるのは当然です。どの地域に住んでいても気軽に利用できる交通計画（対策）が必要と考えます。<br/>         そこで、次の点について伺います。</p> <p>(1) 市民バスへの要望は今後も増えると思うが、今後の対応をどのように考えているのか。</p> <p>(2) 市民タクシーの拡充や一部デマンド交通システム（乗合いタクシー）の導入など、柔軟に検討すべきでないか。</p>                                  | 市長 | 市長 |
| 9 | 20番<br>佐藤英雄 | <p>1 市政の見直しについて<br/>         めり張りのある事業展開を積極的に推進すべき時期にきていると思います。<br/>         そこで、次の点について伺います。</p> <p>(1) スパッシュランド、キューブ、白石城など各施設の事業内容を見直し、縮小することも必要ではないか。</p> <p>(2) 働く婦人の家、勤労青少年ホーム及び中央公民館における類似事業の見直しをするとともに、施設の統廃合はできないか。</p> <p>(3) 財源捻出のため、ホームページ、広報しろいし等に業者の広告を掲載してはどうか。</p> <p>2 少子化対策、子育て支援及び母子家庭自立支援について<br/>         日本の福祉は高齢者対策に偏重していると言われるが、本市においては少子化対策、子育て支援及び母子家庭自立支援にも重点を置いた施策も望まれています。<br/>         そこで、次の施策を実施する考えがないか伺います。</p> <p>(1) 保育料等の所得割の低率化</p> <p>(2) 乳幼児医療の年齢延長</p> <p>(3) 母子家庭児童の医療費の無料化</p> <p>(4) 母子家庭の親の医療費の補助</p> <p>3 認定こども園と保育園、幼稚園の民営化について</p> <p>(1) 国が10月から実施を目指している保育園と幼稚園を一元化する「認定こども園」について、本市で取り組む考えがないか伺います。</p> <p>(2) 現在、保育園、幼稚園の民営化を推進している自治体もあることから、本市でも取り組む考えはないか。また、モデル園として1カ所でも実施する考えはないか伺います。</p> | 市長 | 市長 |